別添様式２

|  |  |
| --- | --- |
| 教　育　研　究　業　績　書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　印 |  |
| 教育上の能力に関する事項 | 年 月 日 | 概　　　　　　　　　　要 |
| １　教育方法の実践例 |  |  |
| ２　作成した教科書・教材 |  |  |
|
| ３　教育上の能力に関する大学等の評価 |  |  |
| ４　実務に関する教育についての特記事項 |  |  |
| ５　その他 |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職務上の実績に関する事項 | 年 月 日 | 概　　　　　　　　　　要 |
| １　資格、免許 |  |  |
| ２　特許等 |  |  |
| ３　実務に関する実績についての特記事項 |  |  |
| ４　その他 |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  著書、学術論文等の名 称 | 単著共著の別 |  発行又は発表 の年月日 |  発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名 称 | 概　　　　　要 |
| （著書）１２３ |  |  |  |  |
| （学術論文）１２３ |  |  |  |  |
|
| （その他）１２３ |  |  |  |  |

**別添様式２　「****教育研究業績書」の記入要領**

１　この書類は、専攻分野に関連する教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び主要な著書、学術論文等（発行又は発表が予定されているものを含む。）について記入してください。

２　「教育上の能力に関する事項」欄には、次の項目の例を参考に記入してください。

1. 教育方法の実践例

優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容のweb上での公開等について記入してください。

1. 作成した教科書、教材

作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等がある場合はその概要を記入してください。（後の「著書、学術論文」との重複も可。その場合は「再掲」と表示してください。）

1. 教育上の能力に関する大学等の評価

大学等で自己点検・評価の一環として教育面での高い評価を受けた事実、評価機関等が行った評価等で客観性のあるものを記入してください。

 (4)　実務に関する教育についての特記事項

　　　看護や福祉実習等の実習生に対する指導歴、企業内教育や大学の公開講座・社会教育講座等の講師としての講義等の概要、所属機関や関係機関等において行った講義・講習・指導、海外における留学・調査研究経験等について記入してください。

 (5)　その他

　　　大学の教育改善に関する団体等での活動の概要、教育実績に対する受賞歴、国家試験問題の作成等について記入してください。

３　「職務上の実績に関する事項」欄については、次により記入してください。

1. 資格、免許

資格及び免許について、担当する教育の内容に関するものを記入してください。

1. 特許等

取得した特許等の概要を記入してください。

 (3)　実務に関する実績についての特記事項

　　　実務経験について、従事した期間、職務の内容、成果又は結果等を記入してください。

 (4)　その他

　　　職能団体等の第三者から、実務に関して評価・推薦等がある場合、論文等の引用実績がある場合など、

　　上記(1)～(3)以外の事項について記入してください。

４　「著書、学術論文等」欄については、次により記入してください。

(1) 「著書、学術論文等の名称」欄については、著書、学術論文及びその他の順に区分し、年月日順（過去から現在へ）に記入し、各区分ごとに番号を付してください。

(2) 「概要」の欄には、著書、学術論文等の概要及び頁数について、各著書及び学術論文等ごとに２００字程度で記入してください。

(3)　共著の場合は、担当部分について概要及び掲載頁（Ｐ◯～Ｐ◯）を示してください。なお、本人を含め著作者全員の氏名を記入してください。また、筆頭論文である場合は、その旨明記してください。

(4)　学位論文については、その旨明確になるように記入してください。

1. 発表学会誌等は、その名称の他、巻・号まで明記してください。

５　その他

　　記載内容に重大な虚偽記載・事実隠蔽が発覚した場合は、採用取り消し・懲戒処分が行われる場合があ

ります。